

# Access アクセス

大阪、東京どちらの会場でも受講いただけます。  
受講日によって会場を変えることも可能です。  
※空席がない場合もございますので、事前にお問い合わせください。

## 大阪会場 (大阪大学中之島センター)

住所：〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

### 電車によるアクセス

- 京阪中之島線 中之島駅6番出口より徒歩約5分  
渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
- JR環状線、阪神本線 福島駅より徒歩約12分

### バスによるアクセス

- ♀「JR大阪駅前バスターミナル」  
大阪市バス(53系統)→中之島4丁目 下車 徒歩1分  
大阪市バス(75系統)→田藪橋 下車 徒歩1分

京都、神戸からも通いやすい3WAYアクセス!  
京阪・阪神・JRどの路線からでも便利!!



## 東京会場 (日本橋ライフサイエンスビル)

住所：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11  
日本橋ライフサイエンスビルディング3階

### 電車によるアクセス

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前駅」A6出口より徒歩3分
- JR総武快速線「新日本橋駅」5番出口より徒歩3分
- 東京駅より徒歩15分

横浜・さいたま・千葉からも1本でアクセス!

東京会場では  
大阪会場の講義をLIVE中継!  
インタラクティブ配信で質問も可能!!



お申込みはWEBから

<http://mei.osaka-u.ac.jp/mdd/>

MEI MDD 検索

QRコードからのアクセスはこちら

昨年度は  
福島、長野、福  
岡など各地から  
ご参加いただき  
ました。

### お問い合わせ

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2  
大阪大学国際医工情報センター  
MEI プロフェッショナルコース事務局  
URL : <http://mei.osaka-u.ac.jp/mdd/>  
Mail : [mei-pro@mei.osaka-u.ac.jp](mailto:mei-pro@mei.osaka-u.ac.jp)

受付時間：9:00-12:00  
13:00-17:00

TEL : 06-6879-3384  
FAX : 06-6879-3386

Facebookも  
ご覧ください

<https://www.facebook.com/MEI3Center/>



# Medical Device Design Course

メディカルデバイスデザインコース

## 日本から目指す、 医療機器開発のスペシャリスト

2017年

# 6月開講

平日忙しい方にうれしい“土曜日”開催  
仕事と両立しながらムリなく通えます!

開催場所 大阪・東京ともにビジネスディストリクトで便利!

大阪会場：大阪大学中之島センター  
東京会場：日本橋ライフサイエンスビルディング

受講期間

6月3日(土)～10月21日(土)  
※天候等の都合により日程は変更になる可能性があります

# 5月8日月締切!

受講定員に達し次第、申込受付を終了いたしますのでお早めにお申し込みください。

大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

大阪大学国際医工情報センター



さらに  
2017年度は昨年度よりも診療科を増やして内容を拡充しました!

大阪大学教授、教員陣が贈る  
臨床現場の最新の医学知識



医療機器開発の現場に携わる  
企業マネージャーたちの経験



医療機器開発の即戦力となる  
スペシャリストへの近道

レギュラー 日程 6/3(土)~10/21(土) 9:30~17:00 ※すべて土曜日開催  
プログラム 受講料 230,400円(税込)

### 1 医療機器開発のための臨床医学

6/3 6/10 6/17 6/24

医療機器開発は医療機関に従事した経験を有する者のみならず、エンジニアや薬事担当、知財担当などさまざまな専門家からなるチームで行います。  
一方、医学は日々進歩し、それに伴い医療機器が解決すべき課題(ニーズ)も刻々と変化します。  
ここでは、医療機器開発に携わるメンバーとなるために必要な最新の医学知識を習得します。

### 2 医療機器開発のマネジメント

7/1 7/15 7/22 7/29

医療機器開発は最終的にビジネスとしてのアウトプットを目指すものであるため、組織作りから運営、資金集め、開発、薬事、販売計画、出口戦略の策定までをチームで行う必要があります。これらのマネジメントについて、それぞれの専門家から体系的な知識を得るとともに、知財の専門家の解説を通して国内外の特許・商標の扱いについて学習します。薬事については、平成26年度に改定された医薬品医療機器等法(旧薬事法)を中心に、医療機器をとりまく法規制について学び、さらに電気安全、EMC、生体安全性など各種試験の実務についての知識を習得します。

### 3 医療機器開発のための機器実習

8/5 8/19 9/2 9/9

実際に最新の医療機器に触れながら、機器の構造、特徴を理解し、その機器がどのように使用されるか、また、臨床現場のどのようなニーズを解決するために開発されたのかについて、メーカー出身の講師から学びます。  
(※実機に触れることを希望される方は、大阪会場へお越しください。)

### 4 医療機器開発の実践

9/16 9/30 10/14 10/21

企業で実際に医療機器開発を実践してきた専門家が生の現場を解説します。現場では教科書や講義から得た知識だけでは予測できないさまざまな課題に直面します。  
『2. 医療機器開発のマネジメント』で得た体系的な知識を基盤とし、保険償還の攻防など実戦で生じるさまざまな実体験、課題、それをいかに克服するかについて、実際に現場で医療機器開発をマネージングしてきた講師から戦略を学びます。

臨床医学は  
大阪大学医学部の  
現役教員陣  
が担当



講義中は  
WEBで質問が可能。  
会場によらず  
インタラクティブ  
な講義。

機器実習



講義風景



機器実習



MDDネットワークング



レギュラープログラム

### 【受講者の声】

医療機器開発のための臨床医学  
非医療従事者にもイメージしやすかったです。また医療機器がどのような形で介入できるかの検討を促進してくださる授業でした。

医療機器開発のマネジメント  
特許の考え方が、かなり変わりました。武器としての特許、なるほどと思いました。材料供給者視点のセミナーが少ないので、大変参考になりました。

医療機器開発のための機器実習  
トレーニング用のシミュレーターを用いた実習が、実際の現場観下での手術を理解する上でとても役に立ちました。

医療機器開発の実践  
ベンチャー・中小企業・大企業、アカデミック、医師主導、海外メーカー等にたくさんの事例が学べてよかったです。自分の会社にあった方法を検討したいです。

アドバンスプログラム(病院実習)  
患者さんと家族、看護職のニーズを聞いたのは非常に良かったです。実際のオペも解説付きで見られたのは勉強になりました。特にアビランチの手術を見られたのはよかったです。

全体を通して  
製品開発から承認・保険・上市までのマネジメントについて詳しく講義していただき、勉強になりました。来年も、同じ内容でもよいので受講したいです。

アドバンスプログラム 受講料 50,000円(税込) ※本プログラムはシリーズで行うため、診療科、体験型習はその都度異なります。

医療機器開発のための病院実習 ※日程は別途案内  
実際の病院で医師たちの解説を聞きながら、医療従事者のチームに混じって臨床の現場を体験します。手術の見学に加え、日々ベッドサイドで働く看護師のニーズや、患者さんの声を聞きながら、今後の医療機器開発について考えます。

全レギュラープログラムを受講いただく方は、アドバンスプログラムとして、阪大病院での病院実習にお申し込みいただけます

## メディカルデバイスデザインコース

本コースは医療機器開発のプロジェクトマネージャーを養成する専門コースです。医療機器開発は医療機関に従事した経験を有する者のみならず、エンジニアなどさまざまな専門家からなるチームで行われるものです。医療機器開発に携わるメンバーとなるために必要な医学知識を習得します。医療機器開発の目的は医療現場におけるニーズを的確に捉え、それを解決する機器を開発することですが、臨床の場で使用するにはさまざまな倫理規定や法規制に対応する必要があります。さらに、医療機器開発は最終的にビジネスとしてのアウトプットを目指すものであるため、組織作りから運営、資金集め、販売計画の策定までをチームで行う必要があります。法規制・倫理・知財・組織・運営・資金・販売のマネージメントについて学習し、実際に最新の医療機器に触れながら、機器の構造、特徴を理解し、その機器がどのように使用されるか、また、臨床現場のこういったニーズを解決するために開発されたのかについて、メーカー出身の講師から学びます。現場では教科書や講義から得た知識だけでは予測できないさまざまな課題に直面します。実践で生じるさまざまな実体験、課題、それをいかに克服するかについて、現実に医療機器開発をマネージングしてきた講師から学びます。

授業コード	授業科目名	開講研究科	開講時期		単位数	◎ 必修科目 ○ 選択科目
			春夏	秋冬		
250219	医療機器開発のための臨床医学（注）	医学系研究科医科学	<input type="checkbox"/>		2	◎
255213	医療機器開発のマネジメント（注）	医学系研究科医科学	集中		2	◎
290767	医療機器開発のための機器学習（注）	基礎工学研究科 医学系研究科医科学	集中		2	◎
255212	医療機器開発の実践（注）	医科学研究科保健学 医学系研究科医科学	集中		2	◎

（注）履修登録は、春期科目の履修登録期間に行ってください。

修了要件 必修科目8単位を修得すること。

本コースは医療機器開発に携わる、もしくはこれから医療機器開発を行う社会人を対象とするメディカルデバイスデザインコース（MDDコース）です。卒業後を見据え、社会人に混じって本気で医療機器開発について学びたいという意欲のある方にぜひ受講いただきたいと思います。また、社会人受講者とも積極的にコミュニケーションをとり、就職に関することや、社会人であればこそ知っていることを吸収して欲しいと願います。本気で受講すれば、社会に出るから必ず役に立つコースです。

<http://mei.osaka-u.ac.jp/mdd2017>

